**記載に関する注意事項**

|  |  |
| --- | --- |
| １． | 暦年の記載はすべて西暦で統一すること。 |
| ２． | 記載事項中「I．研究業績」については、「(6)講演\_B.一般講演」の項を除き、全ての業績について記入すること。 |
| ３． | 記載事項中該当するものがない場合は「該当無し」と記入すること。なお、数の記入は不要である。 |
| ４． | 記載事項中「過去10年間」の項は教授を対象とした場合である。准教授・講師および助教では「過去5年間」に変更して記載すること。 |
| ５． | 論文数の「過去10年間」の期間については、本資料作成年月を基準として、10年前までさかのぼった期間とする。例えば、2020年7月に審査表を作成した場合は2010年8月からの期間をさすことになる。その他の「過去10年間」の期間については、年度で10年前までさかのぼった期間とする。すなわち、2020年に審査表を作成した場合には、2011年度からの期間を指すことになる。 |
| ６． | 研究業績中のレビュー論文にはチュートリアル論文(Tutorial Paper)を含めるものとする。 |
| ７． | 研究業績中の著書および教育業績中の教科書等の出版に関しては、著書の目的を考えいずれか一方にのみ記載すること。 |
| ８． | 今後の研究計画と抱負および学生の教育に関する抱負については、それぞれ1ページ以内でまとめること。 |
| ９． | 英字および数字はすべて半角のフォントを使用すること。また、余白の設定等は適宜変更してもよい。 |

I．研究業績

(1) 論文

　※新しい順に過去にさかのぼって記載。著者名は論文等の記載順に示すこと。責任著者（コレスポンディングオーサー）に\*印を付記。インパクトファクターがついている論文は値を記載。

1. 査読付原著学術雑誌論文(総数　編、内過去10年間　編、掲載決定済み　編)

第1行：著者名(応募者にはアンダーラインを、責任著者には「\*」を付すこと)

第2行：タイトル

第3行：掲載論文誌名、巻、号、ページ数、掲載年

1. 査読付総説（レビュー）論文 (総数　編、内過去10年間　編、掲載決定済み　編)

第1行：著者名(応募者にはアンダーラインを、責任著書には「\*」を付すこと)

第2行：タイトル

第3行：掲載論文誌名、巻、号、ページ数、掲載年

1. 国際会議論文 (総数　編、内過去10年間　編、掲載決定済み　編)

第1行：著者名(応募者にはアンダーラインを、責任著書には「\*」を付すこと)

第2行：タイトル

第3行：国際会議論文集名、巻、号、ページ数、掲載年、なお、巻、号がない場合は記載不要

D. 査読無学術雑誌論文・紀要・総説・解説・研究報告等(総数　編)

第1行：著者名(応募者にはアンダーラインを付すこと)

第2行：タイトル

第3行：掲載誌名、巻、号、ページ数、掲載年

(2) 学位論文

　　　　第1行：学位論文タイトル

　　　　第2行：学位取得大学(学位取得年・月)

(3) 著書

　　　　第1行：著者名

　　　　第2行：著書タイトル

　　　　第3行：発行所、共著の場合は本人が執筆したページ数、発行年

(4) 作品・制作 (作品総数　件、内過去10年間の作品総数　件)

　　　　第1行：作成者(応募者にはアンダーラインを付すこと)

　　　　第2行：作品名

　　　　第3行：例えば、所在地、コンクール等の名称および順位など、製作年

(5) 特許

A.　登録・公告特許総数　件（内過去10年間　件）

第1行：発明者(審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第2行：発明の名称

第3行：登録番号および取得年

B.　公開中及び出願中　件

第1行：発明者(審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第2行：発明の名称

第3行：公開（出願）番号および公開（出願）年

(6) 講演

1. 招待講演・依頼講演

国際会議(総数　件、内過去10年間　件)

第1行：講演タイトル

第2行：学会名、講演年

国内会議(総数　件、内過去10年間　件)

第1行：講演タイトル

第2行：学会名、講演年

1. 一般講演(総数　件)

　 主要な一般講演を2件まで記載

　　　 第1行：講演者名(応募者にはアンダーラインを付すこと)

　　　 第2行：講演タイトル

　　　 第3行：講演学会名、講演年

　(6) 学会賞などの受賞

　　　　　　第1行：名称

　　　　　　第2行：学会名など、受賞年

(7) 外部資金の取得状況

科学研究費補助金(代表　件、分担　件)

　　科学研究費種別、代表・分担の別、研究題目、研究期間、直接経費計 等を記載

受託研究(代表　件、分担　件)

　　制度名（機関名）、代表・分担の別、研究題目、研究期間、直接経費計 等を記載

共同研究(代表　件、分担　件)

　　制度名（機関名）、代表・分担の別、研究題目、研究期間、直接経費計 等を記載

奨学寄附金(　件)

　　制度名（機関名）、代表・分担の別、研究題目、研究期間、直接経費計 等を記載

　　　その他の研究助成(代表　件、分担　件）

　　　　　制度名（機関名）、代表・分担の別、研究題目、研究期間、直接経費計 等を記載

II. 教育業績

(1) 教育歴

（過去10年間の代表的な授業担当科目および担当年度）

（過去10年間の学位取得の指導：課程の別(前期あるいは後期)、指導年度および学生数）

（過去10年間の卒研生の指導：指導年度および学生数）

(2) 教科書等の出版物

　　　第1行：著者名(応募者にはアンダーラインを付すこと)

　　　第2行：教科書等の名称

　　　第3行：発行所、共著の場合は本人が執筆したページ数、発行年

(3) 教育活動

　　（教育活動での受賞など：応募者が主たる関与者である場合を対象）

（新講義科目・新実験テーマなどの創設など：応募者が主たる関与者である場合を対象）

　　　（教育関連講演会への出席および講演発表：記載事項は研究業績の講演に準ずること）

（その他の特記すべき事項、例えば、FD関連の活動(含むJABEE関連の活動)、RAなどの

活用状況、SCSの導入による講義の実施状況など）

　　　上記各記載事項についてはその活動年を記載すること。

III. その他の業績

　(1) 学内活動

（委員会委員）

（学部・大学の教育・研究プロジェクトへの貢献(含む入学試験関連事項等)）

（その他）

(2) 学外活動

A. 学会等における活動

B. 社会における活動

　　上記各項目に関しては、活動内容(名称のみ)と活動年を記載すること。

参考資料

1. 主な共著者(氏名と当時の所属を記載)

2. 論文掲載誌(略称とその正式名称および概要を記載)

A. 専門誌

B．国際会議論文

業績まとめ

※下記の例にしたがって、業績をまとめること。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 査読付論文・総説数(第一著者または責任著者論文数) | | | 国際会議論文数 | 査読無論文・総説・解説・研究報告・著書数 | 特許数 |
| 全期間 | 過去10年 | 過去5年 |
| 00 (00) | 00 (00) | 00 (00) | 00 | 00 | 00 |